

## 生徒指導提要（改訂）の目次構成案

## 第1章 生徒指導の基礎

- 1.1 生徒指導の定義と特色
- 1.2 生徒指導の課題（児童生徒理解の深化、人間関係形成 等）
- 1.3 生徒指導の方法（自己指導能力の育成、生徒指導の類型 等）
- 1.4 生徒指導の基盤（守秘義務と説明責任、基本的な生活習慣の確立 等）

## 第2章 教育課程と生徒指導

（教科における生徒指導、道徳教育、総合的な学習の時間、特別活動 等）

## 第3章 生徒指導の体制

- 3.1 生徒指導体制（学校組織、年間指導計画、校則 等）
- 3.2 教育相談体制（定義、組織、協働、相談技法 等）
- 3.3 危機管理体制（学校安全、安全教育 等）
- 3.4 関係機関等との連携

《 第4章以降の目次構成にあたっての主な方向性 》

- ・各章のリード文において、それぞれ現状等について記載。
- ・各章の節構成は、以下の内容を基本として、各章の内容に応じて名称や節・項の構成を検討。
  - 1) 関連法規・基本方針等
  - 2) 学校の組織体制と計画
  - 3) 未然防止・早期発見・対応（具体的取組・対応）
  - 4) 関係機関等との連携体制

## 第4章 いじめ

## 第5章 不登校

## 第6章 暴力行為

## 第7章 少年非行

## 第8章 児童虐待

## 第9章 自殺

## 第10章 中途退学

## 第11章 インターネット・携帯電話にかかわる課題

## 第12章 性に関する課題

## 第13章 多様な背景を持つ児童生徒への生徒指導

（児童生徒の障害や健康問題等の個人的背景や家庭的背景等）

## 生徒指導提要（現行）の目次構成

## 第1章 生徒指導の意義と原理

- 第1節 生徒指導の意義と課題
- 第2節 教育課程における生徒指導の位置付け
- 第3節 生徒指導の前提となる発達観と指導観
- 第4節 集団指導・個別指導の方法原理
- 第5節 学校運営と生徒指導

## 第2章 教育課程と生徒指導

- 第1節 教科における生徒指導
- 第2節 道徳教育における生徒指導
- 第3節 総合的な学習の時間における生徒指導
- 第4節 特別活動における生徒指導

## 第3章 児童生徒の心理と児童生徒理解

- 第1節 児童生徒理解の基本
- 第2節 児童期の心理と発達
- 第3節 青年期の心理と発達
- 第4節 児童生徒理解の資料とその収集

## 第4章 学校における生徒指導体制

- 第1節 生徒指導体制の基本的な考え方
- 第2節 生徒指導の組織と生徒指導主事の役割
- 第3節 年間指導計画
- 第4節 生徒指導のための教員の研修
- 第5節 資料の保管・活用と指導要録
- 第6節 全校指導体制の確立
- 第7節 生徒指導の評価と改善

## 第5章 教育相談

- 第1節 教育相談の意義
- 第2節 教育相談体制の構築
- 第3節 教育相談の進め方
- 第4節 スクールカウンセラー、専門機関等との連携

## 第6章 生徒指導の進め方

## I 児童生徒全体への指導

- 第1節 組織的対応と関係機関等との連携
- 第2節 生徒指導における教職員の役割
- 第3節 守秘義務と説明責任
- 第4節 学級担任・ホームルーム担任の指導
- 第5節 基本的な生活習慣の確立
- 第6節 校内規律に関する指導の基本
- 第7節 児童生徒の安全にかかわる問題

## II 個別の課題を抱える児童生徒への指導

- 第1節 問題行動の早期発見と効果的な指導
- 第2節 発達に関する課題と対応
- 第3節 喫煙、飲酒、薬物乱用
- 第4節 少年非行
- 第5節 暴力行為
- 第6節 いじめ
- 第7節 インターネット・携帯電話にかかわる課題
- 第8節 性に関する課題
- 第9節 命の教育と自殺の防止
- 第10節 児童虐待への対応
- 第11節 家出
- 第12節 不登校
- 第13節 中途退学

## 第7章 生徒指導に関する法制度等

- 第1節 校則
- 第2節 懲戒と体罰
- 第3節 出席停止
- 第4節 青少年の保護育成に関する法令等
- 第5節 非行少年の処遇

## 第8章 学校と家庭・地域・関係機関との連携

- 第1節 地域社会における児童生徒
- 第2節 学校を中心とした家庭・地域・関係機関等との連携活動
- 第3節 地域ぐるみで進める健全育成と学校
- 第4節 社会の形成者としての資質の涵養に向けて

## 【現行】

### 第1章 生徒指導の意義と原理

生徒指導の意義と課題／集団指導・個別指導の方法原理 等

### 第2章 教育課程と生徒指導

教科における生徒指導／道徳・総合・特別活動における生徒指導

### 第3章 児童生徒の心理と児童生徒理解

児童生徒理解の基本／児童期・青年期の心理と発達 等

### 第4章 学校における生徒指導体制

生徒指導の組織／生徒指導主事の役割／年間指導計画／教員の研修／資料の保管・活用と指導要録 等

### 第5章 教育相談

教育相談体制の構築／教育相談の進め方／スクールカウンセラー、専門機関等との連携 等

### 第6章 生徒指導の進め方 I 児童生徒全体への指導

組織的対応と関係機関等との連携／守秘義務と説明責任／基本的な生活習慣の確立／児童生徒の安全にかかわる問題 等

### II 個別の課題を抱える児童生徒への指導

①問題行動の早期発見と効果的な指導／②発達に関する課題と対応／③喫煙、飲酒、薬物乱用／④少年非行／⑤暴力行為／⑥いじめ／⑦インターネット・携帯電話にかかわる課題／⑧性に関する課題／⑨命の教育と自殺の防止／⑩児童虐待への対応／⑪家出／⑫不登校／⑬中途退学

### 第7章 生徒指導に関する法制等

校則／懲戒と体罰／出席停止 等

### 第8章 学校と家庭・地域・関係機関との連携

学校と家庭・地域・関係機関等との連携活動／地域ぐるみで進める健全育成と学校 等

## 【改訂案】

### 第1章 生徒指導の基礎

生徒指導の定義と特色／生徒指導の課題（児童生徒理解の深化、人間関係形成 等）／生徒指導の方法（自己指導能力の育成、生徒指導の類型等）／生徒指導の基盤（守秘義務と説明責任、基本的な生活習慣の確立） 等

### 第2章 教育課程と生徒指導

教科における生徒指導／道徳・総合・特別活動における生徒指導

### 第3章 生徒指導の体制

生徒指導体制（学校組織、年間指導計画、校則等）／教育相談体制（定義、組織、協働、相談技法等）／危機管理体制（学校安全、安全教育等）／関係機関等との連携 等

### 《 第4章以降の目次構成にあたっての主な方向性 》

- ・各章のリード文において、それぞれ現状等について記載。
- ・各章の節構成は、以下の内容を基本として、各章の内容に応じて名称や節・項の構成を検討。
  - 1) 関連法規・基本方針等
  - 2) 学校の組織体制と計画
  - 3) 未然防止・早期発見・対応（具体の取組・対応）
  - 4) 関係機関等との連携体制

### 第4章 いじめ 第5章 不登校 第6章 暴力行為

### 第7章 少年非行（喫煙、飲酒、薬物乱用を含む）

### 第8章 児童虐待 第9章 自殺 第10章 中途退学

### 第11章 インターネット・携帯電話にかかわる課題 第12章 性に関する課題

### 第13章 多様な背景を持つ児童生徒への生徒指導

児童生徒の障害や健康問題等の個人的背景や家庭的背景 等